

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】平成27年8月6日(2015.8.6)

【公表番号】特表2014-517210(P2014-517210A)

【公表日】平成26年7月17日(2014.7.17)

【年通号数】公開・登録公報2014-038

【出願番号】特願2014-516137(P2014-516137)

【国際特許分類】

F 0 4 B 39/00 (2006.01)

【F I】

F 0 4 B 39/00 1 0 7 F

【手続補正書】

【提出日】平成27年6月16日(2015.6.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つのピストン (1)、少なくとも 1 つの中間要素 (2)、および少なくとも 1 つの連結ロッド (3) を備える、往復動圧縮機用の連結ロッド / ピストン装置にして、前記ピストン (1) が、少なくとも 1 つの非貫通軸方向チャンネル (1 1) を備え、前記中間要素 (2) が、少なくとも 1 つの貫通軸方向チャンネル (2 1) を備え、前記連結ロッド (3) が、少なくとも 1 つの連結端部 (3 1) を備え、前記中間要素 (2) が、ピストン (1) の非貫通軸方向チャンネル (1 1) の内側に固定して収容され、連結ロッド (3) の前記連結端部 (3 1) が、中間要素 (2) の貫通軸方向チャンネル (2 1) の内側に固定して収容される、往復動圧縮機用の連結ロッド / ピストン装置であって、

ピストン (1) の非貫通軸方向チャンネル (1 1) の内径が、前記中間要素 (2) の外径に類似し、

中間要素 (2) の貫通軸方向チャンネル (2 1) の内径が、連結ロッド (3) の連結端部 (3 1) の外径に類似し、

前記中間要素 (2) が、ピストン (1) の非貫通軸方向チャンネル (1 1) の内面との半径方向 (R 1) および軸方向 (A 1) の物理的接触を有することを特徴とする、往復動圧縮機用の連結ロッド / ピストン装置。

【請求項 2】

ピストン (1) の前記非貫通軸方向チャンネル (1 1) が、円筒形であることを特徴とする、請求項 1 に記載の往復動圧縮機用の連結ロッド / ピストン装置。

【請求項 3】

前記中間要素 (2) が、円筒形であることを特徴とする、請求項 1 に記載の往復動圧縮機用の連結ロッド / ピストン装置。

【請求項 4】

中間要素 (2) の前記貫通軸方向チャンネル (2 1) が、円筒形であることを特徴とする、請求項 1 に記載の往復動圧縮機用の連結ロッド / ピストン装置。

【請求項 5】

連結ロッド (3) の前記連結端部 (3 1) が、円筒形であることを特徴とする、請求項 1 に記載の往復動圧縮機用の連結ロッド / ピストン装置。

【請求項 6】

前記中間要素(2)が、ピストン(1)の非貫通軸方向チャンネル(11)の閉鎖端部に固定して収容されることを特徴とする、請求項1に記載の往復動圧縮機用の連結ロッド/ピストン装置。

【請求項7】

連結ロッド(3)の前記連結端部(31)が、中間要素(2)の貫通軸方向チャンネル(21)の内面との半径方向の物理的接触(R2)と、ピストン(1)の非貫通軸方向チャンネル(11)の内面との軸方向の物理的接触(A2)とを有することを特徴とする、請求項1から6までのいずれか一項に記載の往復動圧縮機用の連結ロッド/ピストン装置。

【請求項8】

中間要素(2)の外面と、ピストン(1)の非貫通軸方向チャンネル(11)の内面との間に配設された結合剤を含むことを特徴とする、請求項1から7までのいずれか一項に記載の往復動圧縮機用の連結ロッド/ピストン装置。

【請求項9】

連結ロッド(3)の前記端部(31)と、中間要素(2)の貫通軸方向チャンネル(21)の内面との間に配設された結合剤を含むことを特徴とする、請求項1から8までのいずれか一項に記載の往復動圧縮機用の連結ロッド/ピストン装置。

【請求項10】

前記結合剤が、ポリマー樹脂を含むことを特徴とする、請求項8または9に記載の往復動圧縮機用の連結ロッド/ピストン装置。

【請求項11】

請求項1から10のいずれか一項に定義されたような往復動圧縮機用の連結ロッド/ピストン装置を組み立てるための方法であって、少なくとも1つのピストン(1)、少なくとも1つの中間要素(2)、および少なくとも1つの連結ロッド(3)が同時に取り付けられるステップであって、前記中間要素(2)が、ピストン(1)の内側に固定され、前記連結ロッド(3)が、中間要素(2)の内側に固定される、ステップと、少なくとも、前記ピストン(1)と、中間要素(2)と、連結ロッド(3)との間の同時固定中の結合剤の塗布とを含むことを特徴とする、往復動圧縮機用の連結ロッド/ピストン装置を組み立てるための方法。

【請求項12】

前記結合剤が、ポリマー樹脂を含むことを特徴とする、請求項11に記載の往復動圧縮機用の連結ロッド/ピストン装置を組み立てるための方法。